

おすすめの本 **5** 月号



<小学1・2年>

<小学3・4年>



『もしぼくのかみがあおいだったら』
 ガードナー瑞穂さく・え, H.B.Gardner えいこやく
 東京ニュース通信社

ダウン症のある次女など3人の子育てをする母と、長男との実際のやりとりをもとにしたお話。「どんなあなたでもだいすき」という親からのメッセージを伝える。動画絵本を書籍化。



『ふてばこのくへの冒険』
 村上 しいこ作, 岡本 順 絵
 童心社

ママが出ていってからは、修人はすっかり乱暴者になってしまった。修人のおしこめたやさしい気持ちが流れ込み、動けるようになったフィギュア「ボーイ」は、ふてばこの文房具たちといっしょに、修人を助けるための冒険を始め…。

<小学5・6年>

<全学年>



『旅する妖精たち』
 有間 かおる 著, 飯田 愛 絵
 アリス館

美しい水と光から生まれた、植物の妖精「キララ」は、ハーブソウルとなる植物を探す旅に出る。仲間たちが、次々と運命の植物を見つけていくなか、ずっと旅を続けているキララは…。各々の最適解を見つけていく妖精たちの物語。



『本のPOPをつくろう!』
 「本のPOPや帯を作ろう」編集室編, ニールセンイラスト
 理論社

本の魅力を伝え、おすすめするためによく使われている「POP」。今すぐその本を読みたくなるPOP作りのコツやプロのアイデア例などを紹介します。コピー & ダウンロードして使える「読書メモ」付き。

<小学1・2年>



『ひとつぶのおくりもの』
 マーシー・キャンベル文, フレンチ・サンナ絵, なかがわ ちひろ訳
 あかつき教育図書
 あたかなだつこ、木を育てる知恵…。ひいひいおばあちゃんから5世代にわたり手渡されてきた贈り物は、優しさにあふれた「わたしたちの場所」になって…。目に見えないけれど大切なものが受け継がれていく時間を丁寧に描く。



『きみは、ぼうけんか』
 シェルガード・シャルジェルディエ文, ガザル・ファツラヒ絵, 愛甲 恵子訳
 ブロンズ新社
 わたしとおにいちゃんは、戦火をのがれて「ぼうけん」の旅にでた。ぼうしと1冊の本を手に、難民となった幼い兄妹が通り着いたのは…。苦しい道を「希望」の物語にかえる、イラン発・平和を考える絵本。



『ヴィンセントさんのしごと』
 乾 栄里子文, 西村 敏雄 絵
 福音館書店
 ヴィンセントさんのしごとは、世界中の悩める子どもたちからの手紙を読み、ひとつひとつ問題を解決すること。今日は南の島の子どもの「雪が見たい」という願いに応えます。ヴィンセントさんはどう解決するのでしょうか。

<小学3・4年>



『放課後ミステリクラブ 3』
 知念 実希人作, Gurin 絵
 ライツ社
 ある春の日、校庭のすみにあるカメの銅像が動いていた。カメの銅像に何があったのか。4年1組の辻堂天馬・柚木陸・神山美鈴、通称「ミステリトリオ」が動き出す! 作家・知念実希人による児童書本格ミステリ。



『巨大地震のサバイバル』
 洪 在徹原案, もとじろう絵, 大木 聖子監修
 朝日新聞出版
 防災パークに招待され、大はしゃぎのダイヤたち。ところが本物の巨大地震が発生。液化現象、津波、土砂災害、火災などに襲われ、生き延びるために力を合わせて立ち向かう…。楽しく読めるサバイバル科学漫画。



『子どもSDGs達成レポート』
 秋山 宏次郎監修, バウンド著
 カンゼン
 地球規模の課題に真剣に取り組むために掲げられたSDGs(持続可能な開発目標)。だが目標達成までの道のりは必ずしも順調とはいえない。日本と世界の達成状況、日本が達成できていない指標についてわかりやすく解説する。

<小学5・6年>



『オカルト研究会と幽霊トンネル』
 緑川 聖司著, 水興 ゆい 絵
 朝日新聞出版
 街に次々と起きる怪異現象。友人から幽霊トンネルを調査してほしいと頼まれたオカルト研究会の垂希は、怪異現象の裏にある大きな陰謀に巻き込まれていき…。オカルト研究会が新たな怪異に挑む!



『ボンジュール、トゥール』
 ハン ユンソプ作, キム ジナ絵, 呉 華順訳
 影書房
 フランスの小さな都市トゥールで、韓国人のボンジュールは、日本人のトシという少年と出会う。だが実はトシは北朝鮮出身で…。フランスの美しい情景を背景に、少年たちの心の揺れや友情を描く。



『ページズ書店の仲間たち 3』
 アナ・ジェームス作, 池本 尚美訳, 淵 絵
 文響社
 <本の旅>が全面禁止されたティリーたち。<本の旅>をとりもどすため、伝説の存在<旅の記録士>に望みを託し、ティリーとオスカーはアメリカへ向かい…。イギリス発の名作文学×ファンタジー第3弾。